

横浜市男女共同参画貢献表彰 受賞者懇談会を開催しました

令和2年1月17日(金)横浜市庁舎応接室において、横浜市男女共同参画貢献表彰 表彰式を執り行い、その後受賞者の皆様との懇談会を行いました。懇談会には小林副市長も同席し、受賞者の皆様から受賞の感想や日頃の男女共同参画に対する思いをお話いただきました。



受賞者コメント

功労大賞

たかはし かずこ
高橋 和子さん

スポーツを通じて女性や子どもも活躍し、皆が健康寿命を延ばすことができると長年取り組んできました。まだまだジェンダーギャップには課題があります。今回の受賞が、男女共同参画を社会に発信する力になればと思っています。

功労大賞

まつもと かずこ
松本 和子さん

地域では、子どもから高齢者、障害の有無に関わらず、皆に居場所と役割が必要と思ひ、戸塚区のドリームハイツに入居した頃から、必要な組織、サービスを作ってきました。受賞は、地域の皆さん、他の団体と共に、協働してきた結果だと思っています。

推進賞

せき はるみ
関 治美さん

民生委員・児童委員を30年務め、町内会長としての立場で、支援が必要な方々の手助けになればと当たり前のことをしてきたのですが、このたびの賞をいただき大変光栄です。今後も多くの女性が参画できますよう、力を注いでまいりたいと思います。

推進賞

ぼうご ゆうこ
防後 優子さん

地域のために何かお手伝いができればという思いでやってきました。港北区で連合会長を務める女性は私が初めてでしたので、自分がやれば後に続くかなという思いがありました。これからは男女の差の意識がなくなるようにがんばっていきたいと思います。

推進賞

やなだ りえこ
梁田 理恵子さん

地域活動などを通じて出会った多くの方に支えて頂き、活動してまいりました。それらを通して私自身の視野も広がりました。この賞は今後の激励だと思ひ、次に繋げるよう、これからも活動していきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひ致します。

推進賞

よこ はまし しょうぼうだん
横浜市消防団

各区に1団、中区に3団、計20団で活動しています。保育環境を整えるなどの工夫により女性団員の人数を増やしてきました。男女の垣根なく各種訓練を実施しているほか、救命講習などは女性団員が指導員となり活躍しています。

